

▼今月の「ポピー」の国語で学習するおもな内容と大切なことがあります。

□の数字は、教科書のページ数です。

2年 風の ゆうびんやさん 15~25

郵便屋さんは、  
ひょううつと、すいすい、  
どこでも元気に配達  
する力メ。

- 風の自転車に乗つて、手紙を配達する郵便屋さんのお話です。
- 登場人物の様子を想像しながら音読します。
- 配達されたもの
- あげはぢよう…パーティーの招待状
- おじいさん犬…孫たちからの元気な手紙
- すずめ…学校が始まるお知らせ
- もく…小さな緑色の封筒

4年 こわれた千の楽器 17~25

切さを読み取ります。  
一つになつて、力を合わせることの大  
きさを読み取ります。

できた。」「できた。」

「いや、できるかもしない。いやいや、  
きつとできる。」「

バイオラ

「ああ、もう一度えんそうがしたいなあ。」

ホルン

「いいえ、わたしたちは、こわれてなんか  
いません。」

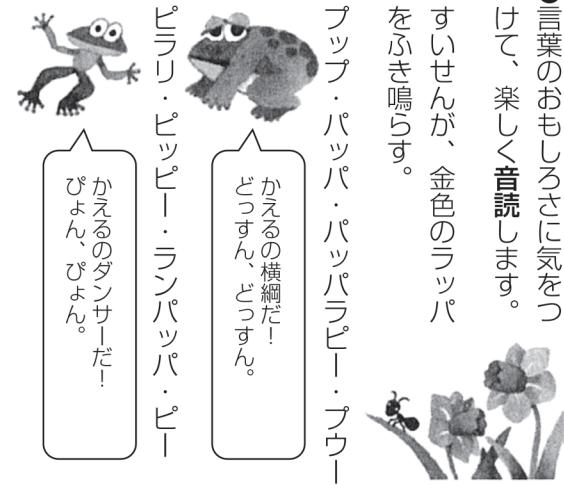
チエロ

● こわれた楽器たちが一つになつて、音楽を作り上げるという物語です。

● 次の楽器たちの気持ちを読み取ります。

● ほくとおじいちゃんのお散歩

● ぼくが出会つた、困つたことやこ  
わいこと

3年 すいせんのラッパ 17~276年 サボテンの花 16~27

やがてサボテンは、  
だれにも知られずに  
花を咲かせるんだよ。



サボテン

・たたかいながら生きたい。  
・ぼくの水で旅人が助かったんだ。

- 暑く乾いた荒野の中で生きる一本のサボテンの物語です。
- サボテンと風の会話を通して、それぞれの考え方を読み取ります。
- 風
- ・ 砂ばくに生えるのはつらいだけで役に立たない、むだなこと。
- ・ 水を飲むために切られてしまったじゃないか。

5年 だいじょうぶ だいじょうぶ 16~25

● 「だいじょうぶ だいじょうぶ」は、ぼくとおじいちゃんの心の通り合ひを描いた物語です。

● 場面ごとの内容と、描かれている心情や情景を読み取るのじや。

- 1 ぼくとおじいちゃんのおまじない
- 2 ぼくが出会つた、困つたことやこ  
わいこと
- 3 おじいちゃんのおまじない
- 4 「だいじょうぶ、だいじょうぶ。」  
といふ言葉に込められた意味
- 5 成長していくぼく
- 6 ぼくとおじいちゃんの立場の逆転